

シルバー連合会

ふくおが

F U K U O K A N o . 4 4

第44号
令和元年9月発行

会長あいさつ	1	高齢者活躍人材確保育成事業	5
定時総会・役職員研修会報告	2	子育てマイスター認定研修会のご案内	6
安全就業促進大会	3	会員募集、フェスティバルのご案内	7



就任の あいさつ

公益社団法人
福岡県シルバー人材センター連合会

会 長 内田 敏夫



このたび、前任の井形会長のご退任を受け、公益社団法人福岡県シルバー人材センター連合会会長に就任するに当たり、一言、ご挨拶を申し上げます。

ご承知のとおり、県内の景気は、いわゆる米中貿易戦争の激化など懸念される状況はあるものの緩やかな回復基調が継続しており、有効求人倍率を見ましても1.5倍を上回る状況が続いています。

一方、少子・高齢化の進展により、我が国の総人口は、平成20年（2008年）の1億2,808万人をピークに長期の人口減少過程に入っており、令和11年（2029年）には、1億2,000万人を下回ると見込まれています。このような背景の中で、国は、本年6月に策定した成長戦略実行計画において、働く意欲のある高齢者がその能力を十分に発揮できるように、多様な選択肢を整備することとし、とりわけ女性会員の拡充を含めた

シルバー人材センターの機能強化などの就労支援を進めるなどにより70歳までの就業機会を確保することを目標としています。

高齢者が長年にわたって培ってきた知識や経験を活かし、生きがいを感じながら働くことを通じて、地域社会を支えていくことは、極めて重要なことであります。これらのことを踏まえ、と、シニア層の就業に関し、シルバー人材センターの果たす役割は益々大きくなると思われ、一層の発展・拡充が求められています。

しかしながら、会員数や請負金額の伸び悩み、会員の平均年齢の上昇、働き方改革法案の成立に伴う派遣労働者の派遣先における均等待遇の確保、消費税の免税事業者の仕入れ税額控除制度の段階的廃止など、解決すべき課題は山積している状況です。

このような時期に、連合会会長に就任し、その職責の重さを痛感

していますが、新たな決意をもって全力を尽くす所存でございます。

私は、これまで、シルバー人材センター事業に直接、携わったことはありませんが、これまでの行政や民間企業での業務の中で、地域づくりや高齢者の生きがい対策には強い関心を持ってまいりました。

はからずも、このたび福岡市シルバー人材センター理事長をはじめ全国シルバー人材センター事業協会の理事にも就任しましたので、シルバー事業発展のため微力ながら尽力してまいりたいと考えています。皆様のご支援、ご指導を切にお願い申し上げます、就任の挨拶といたします。



定時総会・役職員研修会を 開催しました

■ 定時総会

令和元年6月18日(火)午後1時30分からホテルサンライン福岡博多駅前2階ネプチューンにおいて、令和元年度定時総会を開催しました。

井形陽一連合会会長のあいさつに始まり、続いて来賓の福岡労働局職業安定部笹正光部長と福岡県福祉労働部労働局新雇用開発課大山直美課長補佐に祝辞をいただきました。また、公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会前田龍一会長からは祝電をいただきました。

総会の議長は、公益社団法人篠栗町シルバー人材センター前田邦利理事長が選出され、議事が進められました。当日審議された議事は、第1号議案平成30年度事業報告、第2号議案平成30年度決算報告及び監査報告、第3号議案役員を選任でした。いずれも満場一致で原案通り可決承認されました。なお、役員は改選により理事及び監事が選任され、それぞれ就任を承諾されました。第3号議案終了後、臨時理事会を開催し、会長、副会長及び常務理事が選定されました。



■ 役員名簿

職	氏名	所 属	
会 長	内田 敏夫	公益社団法人福岡市シルバー人材センター	理事長
副会長	中溝 明弘	公益社団法人北九州市シルバー人材センター	理事長
常務理事	原 則正	公益社団法人福岡県シルバー人材センター連合会	事務局長
理 事	佐藤 義廣	公益社団法人大野城市シルバー人材センター	理事長
理 事	矢野 博昭	公益社団法人古賀市シルバー人材センター	理事長
理 事	石橋 邦英	一般社団法人久山町シルバー人材センター	理事長
理 事	神山 誠	公益社団法人岡垣町シルバー人材センター	理事長
理 事	坂田 耕作	公益社団法人直方市シルバー人材センター	理事長
理 事	井形 陽一	公益社団法人大牟田市シルバー人材センター	理事長
理 事	塚本梯次郎	公益社団法人筑後市シルバー人材センター	理事長
理 事	松尾 憲一	公益社団法人みやま市シルバー人材センター	理事長
監 事	舛田 照二	公益社団法人みやこ町シルバー人材センター	理事長
監 事	中村 輝昭	公益社団法人田川地区シルバー人材センター	理事長

■ 役職員研修会

令和元年6月18日(火) 定時総会終了後、役職員研修会を開催しました。『女性が活躍しやすいセンターづくり』と題し、特定社会保険労務士福田和子氏に講演をお願いしました。内容は、1 働く環境の変化、2 企業リスクとしてのハラスメント問題、3 ハラスメントの定義と実例についての講義をいただきました。女性の就業率が向上し、シルバー世代の就業



ニーズも増えるなか、県内では女性会員割合が3割程度となっているため、シルバー人材センターも女性会員をさらに迎え入れる体制づくりの必要性を感じました。また、度々メディアで大きく取り上げられ話題となっているハラスメントについて、どのような行為や言動等がセクハラ・パワハラ・モラハラとなるのか、説明していただきました。今後の働きやすい職場づくりにハラスメント予防・解決は必須のため、大変わかりやすく解説していただき、有意義な研修会となりました。



センター表彰



会長挨拶



事例発表

安全・適正就業強化月間の一環として、令和元年7月10日(水)、福岡市東市民センターにおいて県内42センターの会員・安全就業推進委員等370名の参加のもと安全就業促進大会が開催されました。大会は、松尾憲二安全・適正就業対策委員会委員長(みやま市センター理事)の開会のことばから始まり、内田敏夫連合会会長のご来賓の挨拶の後、次の内容で実施されました。

安全意識を高め、
日々の生活に安心を



令和元年度

安全就業促進大会 開催

第一部

安全就業優良センターの表彰(別掲)
安全標語の入賞発表、表彰(別掲)
※応募数 36センター、278作品(有効作品数)

安全に対する
熱いお言葉を
頂きました!



第二部

安全・適正就業対策委員会報告
事例発表(大川市センター 中村和男氏)
生活安全講話「悪質商法にだまされない!」(福岡県消費生活センター)
記念講演(一般社団法人日本自動車連盟)
「安全に絶対はない」～安全運転のための大切な4つの能力～





最後に、「安全就業宣言文」を太宰府市センター藤田秀郎氏に読み上げていただき、高山哲郎安全・適正就業対策委員会副委員長(岡垣町センター事務局長)の閉会のご挨拶で終了しました。

福岡県では、全シ協の優良センター表彰を、平成27年度から5年連続受賞していますが、優秀センター表彰は、未受賞であり継続した安全就業が求められています。

安全は、「一度言えばすべて解決する」ものではなく、繰り返して注意喚起することが必要です。そのためには、「安全就業宣言文」にあったように、毎回新たな気持ちで就業するために、就業前の安全ミーティングを必ず実施することが大切だと思います。また、「原因のない事故はない」ということで、いろいろな角度から事故分析を行ない、類似する事故の再発防止に努めることも合わせて、安全・適正就業。パトロール等を通じて、センターの指導に当たりたいと考えています。



安全標語表彰



入賞
おめでとう

安全就業宣言文 (抜粋)

就業者全員で、就業前の体調のチェック、過去の事事故事例等から就業場所の危険を予知し、その危険を如何に排除するかを考える危険予知活動等の安全ミーティングの実施、体調不良者は就業しない、させないことを徹底し、「事故は絶対に起こさないぞ!」という強い気持ちをもって、安全就業につとめることをここに宣言します。

令和元年度 安全就業優良シルバー人材センター

- 公益社団法人宗像市シルバー人材センター
- 公益社団法人志免町シルバー人材センター
- 公益社団法人篠栗町シルバー人材センター
- 公益社団法人築上町シルバー人材センター
- 公益社団法人みやこ町シルバー人材センター
- 公益社団法人飯塚市シルバー人材センター
- 公益社団法人小郡大刀洗広域シルバー人材センター
- 公益社団法人筑前町シルバー人材センター
- 公益社団法人うきは市シルバー人材センター

令和元年度
安全標語入賞作品
および入賞者

最優秀賞

一声を かける勇気が 事故防ぐ
(公社)八女広域シルバー人材センター 野田 勝利

優秀賞

作ろうよ 令和無事故の 新記録
(公社)那珂川市シルバー人材センター 後藤 喜久男
思い込み 慣れと過信に ひそむ事故
(公社)柳川市シルバー人材センター 古賀 清人

佳作

気をつけて 慣れと油断と 思いこみ
(公社)八女広域シルバー人材センター 中島 正敏
いつまでも 働く喜び 無事故から
(公社)みやま市シルバー人材センター 石橋 美江子
これくらい ゆるむ心に ひそむ事故
(公社)柳川市シルバー人材センター 成清 一昭
あわてるな あせる気持ちだが 事故招く
(公社)大牟田市シルバー人材センター 西山 栄治
安全は チームワークと 心掛け
(公社)嘉麻・桂川広域シルバー人材センター 岩田 章二

公益社団法人福岡県シルバー人材センター連合会では、働くことに興味のある60歳以上のシニアの方やシルバー人材センターに関心のある事業主を対象に、①身近な地域の就業の場であるシルバー人材センターのことを知ってもらったり、②実際に就業体験してもらったり、③就業に必要な技能を身に付けてもらったりすることで、シニアがシルバー人材センターの会員となり、円滑に就業できるようにするための取り組みを厚生労働省福岡労働局の委託を受け本年度実施しています。

事業内容

- 1 シルバー人材センターの仕組み、会員の就業状況などの新聞やテレビ等による広報及びセミナーの開催
- 2 流通業、食品製造業等の人手不足分野での就業を推進するための就業体験の実施
- 3 マンション管理、ハウスクリーニング及び介護・家事援助など、シルバー人材センターでの就業に必要な技能講習の実施



「働く楽しさ発見!セミナー」の福岡市と北九州市での開催

シルバー人材センターのことを多くの方に知ってもらうため、7月30日(火)にJR九州ホール(福岡市博多区)で、9月11日(水)には北九州国際会議場(北九州市小倉北区)で「働く楽しさ発見!セミナー」を開催し福岡会場には205人の方が、北九州会場には137人の方が参加しました。

第一部では、シルバー人材センターの紹介映像の上映後、同センターを利用される企業の役員及び管理者の方と、そこで勤務するセンターの会員とのトークショーを行い、仕事を続けて行くことの楽しさや良さ、雇用する側が感じているメリットなどについてお話がありました。第二部では、落語家の林家木久扇師匠による「僕の人生落語だよ」と題した講演を行い、師匠の波乱万丈な人生の中で得た働く喜びや楽しさについて、面白おかしくお話をしていただきました。



高齢者活躍人材確保育成事業のセミナー、就業体験及び技能講習会を10月以降も開催いたします。希望される方(シルバー人材センターの会員でない60歳以上の方に限る)は、公益社団法人福岡県シルバー人材センター連合会(直通092-292-1857)にお問い合わせ下さい。

※この事業はシルバー人材センターの会員拡大を目的としていますので、会員でない60歳以上の方が対象となります

ふくおか子育てマスターとは？

豊富な経験を持つ高齢者が、地域の子育てを応援する福岡県独自の制度です。福岡県では、60歳以上で子育て支援活動に関心がある方を「子育てマスター」として認定・登録し、様々な形で活躍いただけるようお手伝いしています。

ふくおか子育てマスターになるには？

まずは認定研修会にご参加ください！県内各地域にて年間4回開催される認定研修会のいずれかにご参加いただき、全カリキュラムを修了された方が認定されます。

ふくおか子育てマスター認定研修会カリキュラム 全7日・30時間

日程	科目	時間	内容
1日目	子育て支援とは？	10時～15時	支援を行う上での心構えなど
2日目	コミュニケーションの方法	10時～16時	基本的姿勢、自分を知り相手を知るなど
3日目	子どものことを知る	10時～15時	発達のこと、沐浴の実習など
4日目	健康と安全	10時～15時	子どもの生活、事故防止やケガ病気など
5日目	子育て支援の実際・親のことを知る	10時～15時	実際の支援の姿、親の悩みを考えるなど
6日目	子どもと遊び	10時～16時	発達に応じた遊び、絵本読み聞かせ実習など
7日目	支援者として“私”	10時～15時	支援の形、仲間を作ろうなど

開催日程 ※カリキュラムは講師や会場の都合により前後する場合があります。

開催地	日程	会場	応募締切り
久留米市	9/26,27,10/1,3,7,8,11	久留米シティプラザ	<終了>
福岡市	11/8,13,14,15,18,20,25	ふくふくプラザ	10/23(水)
飯塚市	12/5,6,11,12,16,17,18	イツカコミュニティセンター	11/20(水)
北九州市	1/7,9,16,17,20,22,27	コムシティ	12/18(水)

募集要領

- 対象者** 福岡県在住で60歳以上の方(年度内に60歳になられる方を含む)で子育て支援活動に関心をお持ちの方です。
- 応募方法** センターにある申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送でお申し込みください。
- 受講の可否** 締切り後、応募多数の場合は抽選を行い、書面にてその結果をご連絡いたします。
- その他** 定員は各回50名です。欠席等があった場合は他会場での受講が可能です。

お問い合わせ

福岡県70歳現役応援センター内「ふくおか子育てマスター」コーナー

TEL 092-481-1312

相談窓口/月・水 10:00～16:00
電話相談/月～金 9:00～17:00

お仕事仲間を大募集!

シルバー人材センター 会員100万人計画進行中!

平成30年度3月末現在、福岡県内の男性会員は16,596人、女性会員は8,310人で総会員数は24,906人でした。前年度と比較すると男性が61人、女性が78人の合計139人増となりました。会員が前年度末より増加したのは実に9年振りです。

少子高齢化の進展に伴いシルバー人材センターに求められる役割は年々増していますが、会員の皆さんがイキイキと就業されることで地域社会にその存在感を示していただいていると思います。その姿を呼び水とし、今年度もさらなる会員増を目指して取り組みを進めたいところです。一緒に活動して下さる仲間を増やすため、ご近所の方、お友だち、ご家族等への声掛けを引き続きよろしくお願いいたします。県内のシルバー人材センターや関係機関と連携して、魅力あるシルバーをアピールしていきます。また、こうしたら仲間が増やせるんじゃないの?というアイデアをお持ちの方はぜひ事務局までお知らせください。

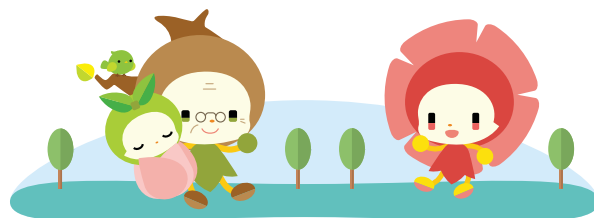
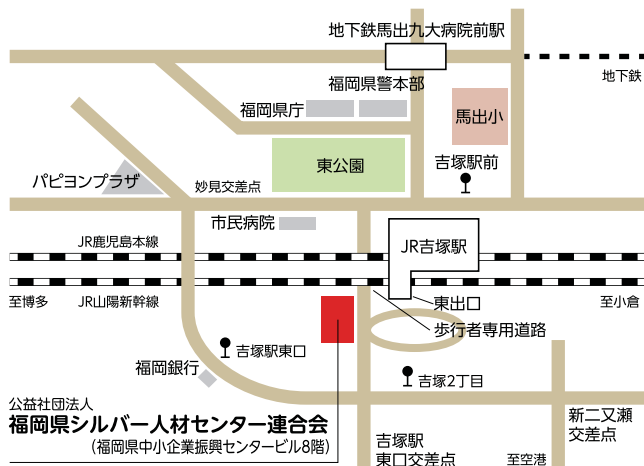
10月19日(土)
20日(日)

「シルバーフェスティバル 2019」を開催します

シルバー人材センターを多くの方に知っていただくために、10月19日(土)、20日(日)の2日間、シルバーフェスティバル2019を開催します。

福岡市早良区にあるRKB放送会館前広場を会場とし、県内シルバー人材センターのブースを設け、毎年大盛況のイベントとなっています。

本年も各センターに協力していただき、地域の特産品や農産物、独自事業で行っている商品等の販売、会員による小物や洋服、カゴなどの手作り作品の展示・販売を行うとともに、連合会で開催している講習会のご案内や子育て支援コーナーなど設置して、シルバー人材センターを大いにアピールする予定です。会員さん同士の交流も楽しみのひとつとなっていますので、お時間のある方はお誘い合せのうえ、是非遊びにいらしてください。



公益社団法人
福岡県シルバー人材センター連合会

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号
福岡県中小企業振興センタービル8F

TEL 092-623-5656 FAX 092-623-5677

ホームページ <http://www.fscr.or.jp>